

令和5年度 採用力・広報力強化研修 実践編

「法人のブランド力を向上させ、 人材確保で成果を出す組織をつくる」

本研修の主旨

福祉分野の法人、事業所からは「人も、コストもかけて採用活動をおこなっているが応募すらない…」という声が多く聞かれる一方で着実に職員採用ができています。採用活動で成果を出す法人と、出せない法人の違いはどこにあるのでしょうか。

採用活動で成果をあげている法人の多くは、採用チャンネル（選択肢や採用のルート）の開拓、自法人で働く魅力を可視化させるなど、他法人との差別化をはかっています。

本研修では、「法人のブランド力を向上させ、人材確保で成果を出す組織をつくる」をテーマに、「採用チェックリスト」を用いて自法人の広報活動、広報ツールの再点検などを行います。

求職者に伝わる広報ツールを企画する際のポイント、変わりゆく採用活動の動向や考えるべきポイントについて学びます。

1 配信期日

令和6年1月10日(水)10時～2月21日(水)17時(WEBによる収録動画配信)

※上記の期間内であれば、複数回・途中からでも視聴することができます。

2 対象

①東京都民を対象とする福祉施設・事業所の施設長・事業所長および管理職員

②東京都民を対象とする福祉施設・事業所の採用・人事担当者

※「採用力・広報力強化研修 入門編」をご受講いただいていない方も、申込み可能です。

3 受講料

無料

4 内容

◆プログラム

- ①人材確保を戦略的に取り組むための視点（採用・育成・定着の仕組み）
- ②「採用チェックリスト」で“いま”を理解し、“壁”を突破する
- ③どうする人材確保？「離職防止」と「地域に向けた情報発信」
- ④法人のブランド力を向上させ、人材確保で成果を出す組織をつくるために

◆研修時間

70分（個人ワークを含む）



5 申込締切

令和5年12月20日(水)〔申込み期限〕

【講師プロフィール】

熊谷 耕 氏 株式会社エイデル研究所 出版・広報企画部部長
エイデル研究所入社後は出版事業（児童書、教育、スポーツ、労働等）で企画編集の仕事に従事。
現在は、全国各地の社会福祉法人、地域の広報・ブランディング戦略のコンサルタント業務、企画立案・プロデュース（紙媒体、動画、WEBなど）、都道府県や社会福祉協議会の広報・ブランディング戦略や採用担当者研修などの講師を務める。
これまでに90を超える法人や地域の支援実績をもつ。

【講師からメッセージ】

福祉業界で多くのご法人の優先課題として挙げられる「人材確保」ですが、成果（採用・育成・定着の仕組み）を出す組織はどのような取組みを行っているのでしょうか。

本研修では法人のブランド力を向上させるための方法として「法人理念を掘下げる」「弱みを切り口を変えて強みへ」など「明日から始められる、第一歩」をお伝えします。また「採用チェックリスト」を用いて、法人の採用活動の“いま”を理解し、“壁”を突破する方法についても解説します。

6 その他

- ①「パスワード」は12月27日(水)以降、東社協研修受付システム「けんとくん」にご登録の事業所アドレス宛に「メール」でお送りします（令和6年1月5日(金)までに届かない場合は、お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください）。
- ②配信開始後、「けんとくん」の動画視聴ページより「資料」（PDF等）をダウンロードできます。
- ③「字幕」付きの研修動画もご用意しています。

7 主催 社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室

♪昨年度の受講者の声♪



「採用チェックリスト」を実際にやってみると、基本的なことであるにもかかわらず、できていない部分が多くあることに気づきました。先生が、具体的に何をすればよいかということを示してくださったので、とても分かりやすかったです。今後、法人内資源の整理など少しずつ取り組んでいきたいと思いました。

採用者側が「選ぶ」という時代ではなく、選んでもらうために自社のブランドをどう見せていくのか、大きな課題だと実感しました。求職者の立場での考えを意識して今後の採用活動に繋げていきたいと思えます。



【お問合せ先】

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室（西山・村上・池田）
〒112-0006 東京都文京区小日向 4-1-6 東京都社会福祉保健医療研修センター1階
TEL：03-5800-3335 研修受付システム「けんとくん」 <https://www.kentokun.jp/>

けんとくん

